

吸収式冷温水発生機等保守点検業務委託仕様書

山形県立やまなみ学園の吸収式冷温水発生機等の保守点検を円滑に実施するための方法について、必要な事項を定めるものとする。

1 対象設備（主要機器）

名称	規格・仕様	数量	設置場所
(1) 吸収冷温水発生機	YAZAKI アロエース	1基	機械室
(2) 冷却塔	開放型	1基	機械室屋上

2 保守点検に関する共通事項

(1) 一般的事項

消防法に基づく条例並びに危険物の規制に関する政令及び危険物の規制に関する規則並びにガス事業法及び液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律に定めるところにより保守点検を実施する。

(2) 保守点検の実施時期・内容

ア 定期保守点検は、6月（冷房切替時期）及び10月（暖房切替時期）の年2回とする。

イ 保守点検は、発注者の指示によって実施し、その遂行にあたっては、発注者の業務に支障をきたすことのないよう十分注意し、安全の確保に努めるものとする。

(3) 点検方法

点検は、点検項目及び内容を適正に行うものとする。

(4) 調整及び修理

ア 点検により不備な箇所の復旧を調整とし、使用中に発生した不備な箇所の復旧を目的として保守するものとする。

イ 点検の結果、修理を必要とする経費は、この契約の適用範囲外とする。

ウ 費用の負担

保守点検に要する機器及び消耗品は受注者の負担とし、消耗品とは、パッキン、真空グリス、Oリング、ヒューズ等の消耗部品とする。

3 点検の項目及び内容

項目	内容	冷房切替	暖房切替
冷温水発生機	① 機械の外観異常	○	○
	② 機械からの漏水箇所等	○	○
	③ 機械の作動ランプ等球切れ	○	○
	④ 機械試運転時の異常	○	○
	⑤ その他	○	○

冷温却・冷温水循環ポンプ及び配管	① 冷却水循環ポンプ運転時の異常	○	○
	② 冷却水循環ポンプ圧力計等・計器類の異常	○	○
	③ 冷却水循環ポンプ運転時の異常音	○	○
	④ 冷却水循環ポンプ配管の通水作業後、漏水確認	○	○
	⑤ 冷却水循環ポンプ配管の水抜き作業後、確認	—	○
	⑥ 冷却水循環ポンプ配管のエア抜き作業後、確認	○	○
	⑦ 冷温水循環ポンプ運転時の異常	○	○
	⑧ 冷温水循環ポンプ圧力計等・計器類の異常	○	○
	⑨ 冷温水循環ポンプ運転時の異常音	○	○
	⑩ 冷温水循環ポンプ配管の通水作業後、漏水確認	○	○
	⑪ 冷温水循環ポンプ配管のエア抜き作業後、確認	○	○
	⑫ その他		
冷却塔及び廻り配管	① 冷却塔・防雪シート撤去時の異常	○	○
	② 冷却塔・防雪シート取付け後の確認	—	○
	③ 冷却塔本体外観異常	○	○
	④ 冷却塔の内部清掃、亀裂等の確認	○	○
	⑤ 冷却塔水張り時の漏水確認	○	○
	⑥ 冷却塔水抜き作業終了確認		○
	⑦ 冷却塔廻り配管水抜き作業終了確認		○
	⑧ 冷却塔配管等からの漏水確認		○
	⑨ 冷却塔満水時における水位停止確認	○	○
	⑩ その他		

4 測定及びチェック内容

項目	内 容	冷房切替	暖房切替
本体関係	機器外観、水平確認	○	○
	異常音、振動の有無	○	○
	本体発錆、断熱劣化、はがれ	○	○
	P dセルヒーターの作動	○	○
	冷暖切替弁の作動、手動レバー位置確認	○	○
	制御弁の作動（溶液、冷媒）	○	○
	溶液循環ポンプの運転電流測定	○	○
	各部の温度測定	○	○

項目	内 容	冷房切替	暖房切替
	冷房Hi運転時間の読み	○	○
	真空排気の実施（蒸発器、ガス貯蔵室）	○	○
	真空バルブの点検（空気漏れの有無）	○	○
	溶栓の点検（シリコン補充）	○	○
冷却水管理	冷却水圧力損失確認	○	
	散水器の回転数、水位確認	○	
	冷却水温度制御の適正確認	○	
	冷却水配管エア噛み点検	○	
	冷却水コイルスケール汚れ診断（LTD）	○	
	暖房切替時、清水循環後の排水、開放保管		○
冷却水管理	クーリングタワースイッチの機能	○	
	C T S 作動温度：ON24℃±2、OFF27.5℃±2	○	
	暖房時の冷却水配管、冷却塔水槽水抜き		○
冷却塔関係	冷温水量の確認・冷却水量の確認	○	○
	冷温水流量スイッチ ON・OFF確認	○	○
電気関係	リレー、マグネット類の異音、発熱、チャタリング	○	○
	端子の緩み、コネクター類の接続	○	○
	絶縁抵抗10MΩ以上	○	○
	センサー伝熱部のシリコン量の点検、補充	○	○
	制御動作の機能点検	○	○
	補機運転電流の測定	○	○
	補機サーマルリレー設定値の適合	○	○
燃焼関係	油焚Cds又はAFD受光面（のぞき窓）汚れ	○	○
	油焚スタビライザー、点火ロッド、インナーチューブ汚れ	○	○
	油焚スタビライザー焼損	○	○
	オイルポンプ油洩れ	○	○
	カップリングの摩耗	○	○
	オイルポンプの加圧機能	○	○
	電磁弁の作動機能	○	○
	送風機の運転状態、異音、振動の有無	○	○
	油焚排ガス分析（SS-NO）	○	○

項目	内 容	冷房切替	暖房切替
	バーナの設定確認、調整（風圧、油圧）	○	○
	A重油焚オイルストレーナの詰まり	○	○
	点火、火移り、消火状態圧EX・HH（Hi）	○	○
	機内排気洩れ	○	○
	室内設置の給換気点検（送、排風機）	○	○
	室内設置の給気がリ汚れ、詰まり（防虫網）	○	○

各部の 温度測定	蒸発器℃	○	○
	凝縮器℃	○	○
	冷却水出口℃	○	○
	冷却水入口℃	○	○
	高温再生器℃	○	○
	冷温水出口℃	○	○
	熱媒入口℃	○	○
	（冷温水入口℃）	○	○
運転 管理時間	冷房運転時間	○	○
	冷房燃焼時間	○	○
	暖房運転時間	○	○
	暖房燃焼時間	○	○
	高燃焼時間	○	○
	燃焼回数	○	○
	SP運転時間	○	○
	SP運転回数	○	○

5 定期点検以外の保守

定期点検時以外で、本契約の対象機器に故障が発生した場合は、直ちに専門の技術員を派遣して、これを調整し又は修理を行うこととする。また、その際の基本技術料、派遣費は保守契約の範囲とする。

6 その他の一般的事項

- (1) 作業にあたっては発注者の指示に従い、周囲の安全に十分配慮して実施すること。
- (2) 本仕様書に明記されていない事項については、双方で協議すること。